

2. 沖縄県における基地の概況

(1) 米軍施設・区域の概況

本県における米軍施設・区域は、平成 20 年 3 月末現在、23,293.3ha で、県下 41 市町村のうち 21 市町村に存在し、県土面積(227,571ha)の約 10.2% を占めている。

これは、全国に所在する施設・区域(102,704.8ha)の 22.7%に相当し、特に米軍が常時使用する専用施設については、全国(30,882.5ha)の 74.2%(22,924.5ha)が本県に集中しており、他県に比べて基地の密度が極めて高い状況にある。

また、本県においては、施設・区域の約 99%が専用施設であるのに対し、本土においては約 10%が専用施設で、残りの約 90%が自衛隊の施設を使用する一時使用施設である。

米軍施設・区域の全国比

(平成 20 年 3 月末現在)

①米軍施設・区域全国比

全国の米軍施設・区域	: 134 施設	1,027,048 千㎡
本土の米軍施設・区域	: 100 施設	794,115 千㎡
沖縄の米軍施設・区域	: 34 施設	232,933 千㎡
全国に占める本県の比率		: 25.4% 22.7%

②米軍専用施設の全国比

全国の米軍施設・区域	: 85 施設	308,825 千㎡
本土の米軍施設・区域	: 52 施設	79,579 千㎡
沖縄の米軍施設・区域	: 33 施設	229,245 千㎡
全国に占める本県の比率		: 38.8% 74.2%

③米軍一時使用施設の全国比

全国の米軍施設・区域	: 64 施設	718,224 千㎡
本土の米軍施設・区域	: 59 施設	714,536 千㎡
沖縄の米軍施設・区域	: 5 施設	3,688 千㎡
全国に占める本県の比率		: 7.8% 0.5%

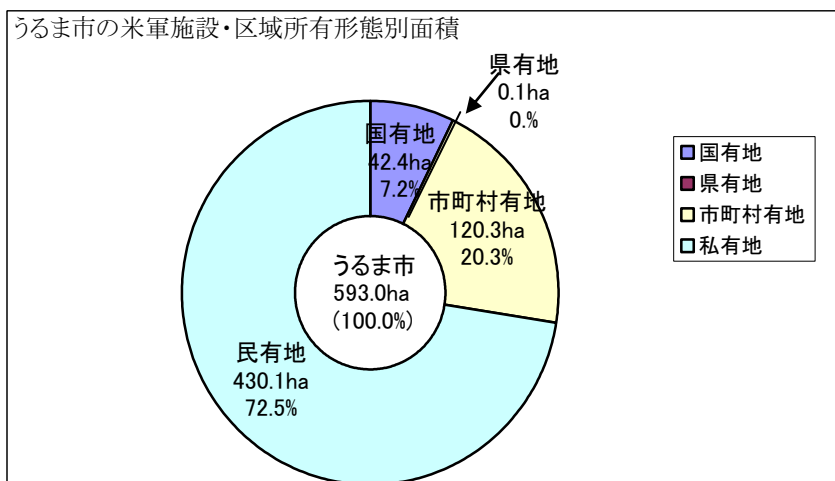
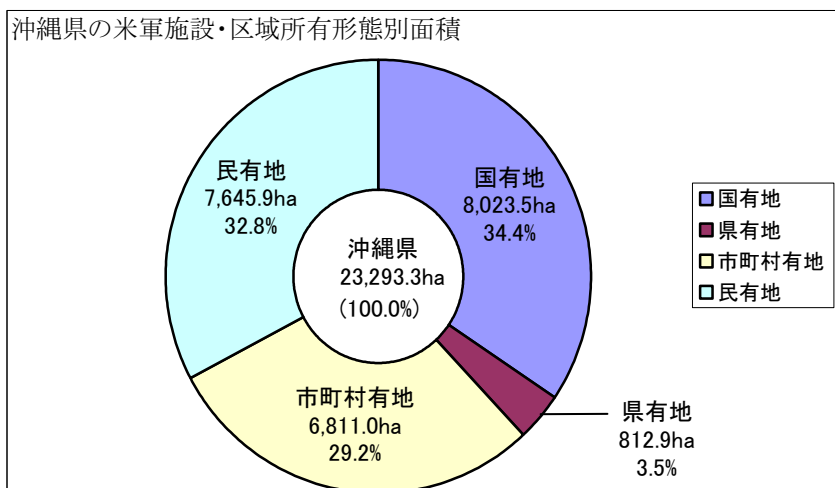
資料：沖縄の米軍及び自衛隊基地（統計資料集）

(2) 米軍施設・区域の所有形態

本県における米軍施設・区域の所有形態状況は図のとおりで、民有地 32.8%、市町村有地 29.2%、県有地 3.5%と全体の約 7 割近くが民公有地であり、残りが国有地となっている。なお、本土における米軍施設・区域は、戦前の旧日本軍の用地がそのまま引き継ぎ使用されていることもあって、全体の約 8 割以上が国有地となっており、民公有地は 2 割弱である。

このように本県の米軍施設・区域は、単位面積が広大であるばかりでなく、その所有形態においても他県の米軍施設・区域とはその様相を異にしている。ちなみに、本市における米軍施設・区域所有形態をみると民有地 72.5%、市有地 20.3%、国有地 7.2%、県有地 0%（「0」は表示単位に満たないものである。）となっている。

米軍基地の所有形態状況



米軍基地面積等の推移

区分	施設数	施設面積		駐留軍従業員数 (人)	年間賃借料 (百万円)	
		(ha)	指数 (47年=100%)			
昭和47年	87	28,660.8	(27,892.5)	100.0	19,980	12,315
48年	83	28,387.0		99.0	18,118	17,715
49年	72	27,670.9		96.5	14,543	25,538
50年	61	27,047.7		94.4	12,735	25,951
51年	57	26,652.6		93.0	10,265	25,912
52年	54	26,302.2		91.8	8,447	25,245
53年	51	25,925.9		90.5	8,175	27,617
54年	51	25,861.7		90.2	7,444	29,368
55年	49	25,587.2		89.3	7,177	31,116
56年	48	25,400.7		88.6	7,196	33,773
57年	48	25,191.1		87.9	7,279	34,507
58年	48	25,376.0		88.5	7,400	35,468
59年	47	25,360.0		88.5	7,488	36,772
60年	47	25,373.0	(24,861.0)	88.5	7,457	38,314
61年	47	25,361.0	(24,849.0)	88.5	7,467	39,932
62年	46	25,307.0	(24,795.0)	88.3	7,495	39,402
63年	45	25,027.0	(24,238.0)	87.3	7,469	40,671
平成元年	45	25,026.0	(24,239.0)	87.3	7,689	42,650
2年	45	25,024.3	(24,237.2)	87.3	7,746	44,726
3年	45	25,013.2	(24,226.0)	87.3	7,717	47,031
4年	45	25,011.5	(24,224.0)	87.3	7,898	51,690
5年	43	24,529.5	(23,742.4)	85.6	7,813	55,140
6年	42	24,526.2	(23,739.1)	85.6	7,907	57,707
7年	42	24,447.3	(23,660.2)	85.3	7,806	60,317
8年	40	24,306.2	(23,519.1)	84.8	8,258	63,043
9年	39	24,285.5	(23,498.4)	84.7	8,349	66,210
10年	39	24,283.0	(23,495.9)	84.7	8,443	68,245
11年	38	23,759.2	(23,451.9)	82.9	8,400	70,484
12年	38	23,753.5	(23,446.2)	82.9	8,450	72,811
13年	38	23,752.7	(23,445.2)	82.9	8,491	75,064
14年	38	23,728.8	(23,360.0)	82.8	8,703	76,451
15年	37	23,687.4	(23,318.6)	82.6	8,678	76,568
16年	37	23,681.2	(23,312.4)	82.6	8,813	76,991
17年	37	23,671.3	(23,302.5)	82.6	8,813	77,542
18年	37	23,667.5	(23,298.7)	82.6	8,928	77,670
19年	34	23,301.5	(22,932.7)	81.3	8,987	77,682
20年	34	23,293.3	(22,924.5)	81.3	8,928	・・・

- 注 1 () 内の数字は、施設面積のうち米軍専用施設の面積である。
- 2 施設数・施設面積・年間賃借料は、沖縄防衛局の資料（各年度とも昭和47年を除き3月末現在、賃借料は各年度実績）による
- 3 駐留軍従業員数は、平成13年までは沖縄県商工労働部の資料、平成14年、平成15年は独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構の資料、平成16年以降は沖縄防衛局の資料（各年とも3月末現在）による。
- 4 面積は精算の結果、異動することがある。

資料：県基地対策課「沖縄の米軍及び自衛隊基地（統計資料集）」

(3) 施設別米軍基地の概況								
(単位：千㎡、人、百万円)								
FAC.No	施設名	市町村名	施設面積	管理軍別	用途別	地主数	年間	駐留軍
							賃借料	従業員数
6001	北部訓練場	計	78,242					
		国頭村	44,308	海兵隊	演習場	70	450	12
		東村	33,934					
6004	奥間レスト・センター	国頭村	546	空軍	その他	299	193	98
6005	伊江島補助飛行場	伊江村	8,016	海兵隊	演習場	1,334	1,419	21
6006	八重岳通信所	計	37					
		本部町	12	空軍	通信	2	4	5
		名護市	25					
6007	慶佐次通信所	東村	10	陸軍	通信	1	※	—
6009	キャンプ・シュワブ	計	20,626					
		名護市	20,427	海兵隊	演習場	533	2,491	242
		宜野座村	199					
6010	辺野古弾薬庫	名護市	1,214	海兵隊	倉庫	49	174	—
6011	キャンプ・ハンセン	計	51,207					
		名護市	1,682					
		宜野座村	15,667	海兵隊	演習場	2,165	7,149	555
		恩納村	12,411					
		金武町	21,448					
6017	ギンバル訓練場	金武町	601	海兵隊	演習場	136	90	—
6019	金武レッド・ビーチ訓練場	金武町	17	海兵隊	演習場	24	12	—
6020	金武ブルー・ビーチ訓練場	金武町	381	海兵隊	演習場	210	60	—
6022	嘉手納弾薬庫地区	計	26,579					
		恩納村	2,543					
		うるま市	1,877	空軍	倉庫	3,666	10,326	259
		沖縄市	8,023	海兵隊				
		嘉手納町	3,479					
		読谷村	10,656					
6028	天願棧橋	うるま市	31	海軍	港湾	9	13	—
6029	キャンプ・コートニー	うるま市	1,339	海兵隊	兵舎	698	1,257	330
6031	キャンプ・マクトリアス	うるま市	379	海兵隊	兵舎	256	358	22
6032	キャンプ・シールズ	沖縄市	701	海軍・空軍	兵舎	316	681	91
6036	トリイ通信施設	読谷村	1,934	陸軍	通信	1,049	1,379	434
6037	嘉手納飛行場	計	19,855					
		沖縄市	7,425					
		嘉手納町	8,790	空軍	飛行場	9,274	25,476	2,734
		北谷町	3,635					
		那覇市	5					
6043	キャンプ桑江	北谷町	675	海兵隊	医療	596	994	221

FAC.No	施設名	市町村名	施設面積	管理軍別	用途別	地主数	年間	駐留軍
							賃借料	従業員数
6044	キャンプ瑞慶覧	計	6,425					
		うるま市	0					
		沖縄市	176	海兵隊	兵舎	4,558	8,698	2,291
		北中城村	2,109					
		北谷町	2,571					
		宜野湾市	1,569					
6046	泡瀬通信施設	沖縄市	552	海軍	通信	526	630	1
6048	ホワイト・ビーチ地区	うるま市	1,568	海軍・陸軍	港湾	970	973	103
6051	普天間飛行場	宜野湾市	4,805	海兵隊	飛行場	3,065	6,581	207
6056	牧港補給地区	浦添市	2,737	海兵隊	倉庫	2,250	4,586	1,115
6064	那覇港湾施設	那覇市	559	陸軍	港湾	1,030	1,993	85
6076	陸軍貯油施設	計	1,277					
		うるま市	720					
		沖縄市	14	陸軍	倉庫	828	1,238	102
		嘉手納町	134					
		北谷町	408					
		宜野湾市	1					
6077	烏島射爆撃場	久米島町	41	空軍	演習場	1	2	-
6078	出砂島射爆撃場	渡名喜村	245	空軍	演習場	1	14	-
6080	久米島射爆撃場	久米島町	2	空軍	演習場	1	0	-
6181	浮原島訓練場	うるま市	254	その他	演習場	-	-	-
6082	津堅島訓練場	うるま市	16	海兵隊	演習場 (国有地)		-	-
6084	黄尾嶼射爆撃場	石垣市	874	海軍	演習場	1	※	-
6085	赤尾嶼射爆撃場	石垣市	41	海軍	演習場 (国有地)		-	-
6088	沖大東島射爆撃場	北大東村	1,147	海軍	演習場	1	※	-
	合計	21市町村	232,933			33,919	77,682	8,928

注 1 沖縄防衛局の資料（平成20年3月末現在、賃借料は平成19年度実績）による。

2 「0」は表示単位に満たないもの、「-」は事実のないもの、「※」は地主が一人又は小数のため、数値が公表されていないものである。（合計欄にはこれらの数値を含む）

3 計数は四者五入によるため、符号しないことがある。

資料：沖縄県知事公室基地対策課
「沖縄の米軍及び自衛隊基地（統計資料集）」

市町村別米軍基地面積

番号	市町村名	市町村面積	施設面積	市町村面積に	全施設面積に
		(ha)	(ha)	占める割合 (%)	占める割合 (%)
1	国頭村	19,482	4,485.4	23.0	18.9
2	東村	8,179	3,394.4	41.5	14.3
3	名護市	21,030	2,334.7	11.1	9.9
4	本部町	5,431	1.2	0.0	0.0
5	恩納村	5,080	1,495.4	29.4	6.3
6	金武町	3,787	2,244.7	59.3	9.5
7	宜野座村	3,132	1,586.5	50.7	6.7
8	伊江村	2,277	801.6	35.2	3.4
9	うるま市	8,612	618.5	7.2	2.6
10	沖縄市	4,900	1,689.1	34.5	7.1
11	読谷村	3,517	1,258.9	35.8	5.3
12	嘉手納町	1,504	1,240.4	82.5	5.2
13	北谷町	1,377	728.9	52.9	3.1
14	北中城村	1,153	210.9	18.3	0.9
15	宜野湾市	1,970	637.5	32.4	2.7
16	浦添市	1,909	273.7	14.3	1.2
17	那覇市	3,923	56.4	1.4	0.2
18	久米島町	6,350	4.4	0.1	0.0
19	渡名喜村	374	24.5	6.6	0.1
20	北大東村	1,310	114.7	8.8	0.5
21	石垣市	22,900	91.5	0.4	0.4
基地所在市町村		128,197	23,293.3	18.2	100.0
全 県		227,571	23,293.3	10.2	100.0

- 注 1 市町村面積は、国土地理院の資料（平成19年10月1日現在）による。
 但し、境界未定部分については、平成20年度普通交付税の算定に用いる市町村面積の
 協定書によって確定。
 2 施設面積は沖縄防衛局の資料（平成20年3月末現在）による。
 3 「0」は表示単位に満たないものである。
 4 計数は四捨五入によるため、符号しないことがある。

資料：県基地対策課
 「沖縄の米軍及び自衛隊其地（統計資料集）」

(4) 自衛隊基地の概況

本県における自衛隊基地は、沖縄返還協定及び関連取り決めにより米軍施設から自衛隊へ引き継がれたものであり、平成20年3月末現在で35施設696.6haがある。

また、本県に所在する米軍基地の面積は、全国米軍基地の約22.7%を占めているのに比べ、自衛隊基地は全国の自衛隊基地の0.6%の配置となっている。

本県の米軍及び自衛隊施設の全国比率

ア. 施設面積

区 分		全国(千㎡)		沖縄(千㎡)		本土(千㎡)	
米軍	専用施設	308,825	100.0%	229,245	74.2%	79,579	25.8%
	一時使用施設	718,224	100.0%	3,688	0.5%	714,536	99.5%
	計	1,027,048	100.0%	232,933	22.7%	794,115	77.3%
自衛隊		1,084,694	100.0%	6,966	0.6%	1,077,728	99.4%
合 計		1,397,470	100.0%	239,643	17.1%	1,157,828	82.9%

イ. 施設数

区 分		全国(千㎡)		沖縄(千㎡)		本土(千㎡)	
米軍	専用施設	85	100.0%	33	38.8%	52	61.2%
	一時使用施設	64	100.0%	5	7.8%	59	92.2%
	計	134	100.0%	34	25.4%	100	74.6%
自衛隊		2,624	100.0%	35	1.3%	2,589	98.7%
合 計		2,709	100.0%	68	2.5%	2,641	97.5%

注 1 沖縄防衛局の資料（平成20年3月末現在）による。

2 米軍基地と自衛隊基地を合計した面積・施設数が合計欄の数字と一致しないのは米軍が自衛隊基地を一時使用（共同使用）している基地の面積が両方に含まれているためである。

3 計数は四捨五入によるため、符号しないことがある。

資料：県基地対策課

「沖縄の米軍及び自衛隊基地（統計資料集）」

自衛隊基地面積等の推移

区分	施設数	施設面積	指数	自衛官数	賃借料
		(ha)	(47年=100%)	(人)	(百万円)
昭和47年	3	166.1	100.0	・・・	314
48年	18	193.1	116.3	・・・	532
49年	25	339.5	204.4	・・・	900
50年	26	358.7	216.0	・・・	944
51年	29	359.1	216.2	・・・	922
52年	29	336.5	202.6	・・・	823
53年	29	341.7	205.7	・・・	927
54年	31	369.2	222.3	・・・	982
55年	31	367.9	221.5	・・・	1,055
56年	31	369.7	222.6	・・・	1,196
57年	31	378.0	227.6	6,123	2,892
58年	32	593.0	357.0	・・・	3,056
59年	32	585.0	352.2	・・・	3,078
60年	32	587.0	353.4	6,100	3,219
61年	32	597.0	359.4	・・・	3,261
62年	32	577.0	347.4	6,287	3,435
63年	33	597.0	359.4	6,046	3,706
平成元年	35	654.0	393.7	5,968	3,962
2年	35	655.5	394.6	5,852	4,169
3年	35	654.6	394.1	6,075	4,527
4年	35	656.5	395.2	6,055	5,124
5年	35	654.9	394.3	6,220	5,629
6年	35	647.5	389.8	6,190	6,128
7年	35	648.9	390.7	6,233	6,701
8年	35	648.7	390.5	6,181	7,336
9年	35	648.8	390.6	約 6,270	8,045
10年	35	648.8	390.6	約 6,200	8,432
11年	35	645.1	388.4	約 6,040	8,895
12年	35	642.0	386.5	約 5,840	9,332
13年	35	642.1	386.6	約 6,070	9,804
14年	35	637.1	383.6	約 5,760	10,305
15年	34	641.4	386.2	約 5,800	10,570
16年	34	641.4	386.2	約 6,150	10,681
17年	34	640.0	385.3	約 6,190	10,864
18年	34	639.6	385.1	約 6,190	11,094
19年	35	697.1	419.7	約 6,640	11,350
20年	35	696.6	419.4	約 6,300	・・・

注 1 自衛官数は、自衛隊からの聴取による。

2 施設数・施設面積・年間賃借料は、沖縄防衛局の資料（各年次とも昭和47年を除き3月末現在、賃借料は各年度実績）による。

3 面積は精査の結果、異動することがある。

資料：県基地対策課「沖縄の米軍及び自衛隊基地（統計資料集）」

市町村別自衛隊基地面積

番号	市町村名	市町村面積 (ha)	施設面積 (ha)	市町村面積に 占める割合(%)	全施設面積に 占める割合(%)
1	国頭村	19,482	31.6	0.2	4.5
2	名護市	21,030	0.0	0.0	0.0
3	本部町	5,431	29.3	0.5	4.2
4	恩納村	5,080	28.5	0.6	4.1
5	金武町	3,787	1.6	0.0	0.2
6	うるま市	8,612	70.2	0.8	10.1
7	沖縄市	4,900	69.5	1.4	10.0
8	那覇市	3,923	345.9	8.8	49.7
9	糸満市	4,663	26.9	0.6	3.9
10	南城市	4,970	42.3	0.9	6.1
11	八重瀬町	2,690	14.5	0.5	2.1
12	久米島町	6,350	22.4	0.4	3.2
13	宮古島市	20,454	13.7	0.1	2.0
基地所在市町村		111,372	696.6	0.6	100.0
全 県		227,571	696.6	0.3	100.0

注 1 市町村面積は、国土地理院の資料（平成19年10月1日現在）による。
ただし、境界未定部分については、平成20年普通交付税の算定に用いる
市町村面積の協定書によって確定。

2 施設面積は、沖縄防衛局の資料（平成20年3月末現在）による。

3 「0」は表示単位に満たないものである。

4 計数は四捨五入によるため、符合しないことがある。

資料：県基地対策課
「沖縄の米軍及び自衛隊基地（統計資料集）」